

学校名	下氷鉋小学校		
ホームページURL www.city.nagano.nagano.jp/school/shimohiganojs	児童・生徒数 592 名		
(1) テーマ 「リサイクルについての調査、体験、表現活動」 テーマの分類（ - ウ ） 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に○をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他（ ） 該当学年 4年 (回答可能な場合)		
(3) 活動のねらい リサイクル活動について調べたり体験したり、発信したりすることを通して調べる力、表現する力を育てる。			
(4) 活動の実際（活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等） リサイクルについてインターネット、パンフレット、ビデオ、書籍等で調べリサイクルの様子を知る。 実際に自分たちでもリサイクルを体験するためにリサイクルできるものを集めたり、リサイクルを生かしたものづくりをする。 調べたことや体験したことをもとにリサイクルについて呼びかけていく。 時数（週2時間）			
(5) 指導体制（校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等） 本テーマは環境に関わることなので、子どもエコクラブに入会した。そのため必要な情報を市の環境管理課から送っていただいた。			
(6) 指導上の留意点（時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等） 当初は社会科の学習として始まったが、児童の追及していく意欲をみて話し合い、総合的な学習のテーマとした。それ以後は総合的な学習の時間扱いとし、週2時間ある総合的な学習の時間を充てているが、活動の内容 によって集中的に時間をとるなど弾力的に時間を運用している。 家庭との連携では、リサイクルやゴミの問題について聞き取り調査に協力していただいた里実際にリサイクル体験をする場面では七輪等必要な道具をお借りしたりした。			
(7) 評価（基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際） 個々の活動への取り組み方をできるだけメモするようにしているが児童には調べたことなどは必ず文章やプリント等で残すようにし、それらをファイリングして評価に生かしている。			
(8) 成果と課題 調べる媒体を必要に応じて選び、使い方に慣れることができた。ことにインターネットを使っの調べ学習では、自分の課題に合わせて必要なホームページを探し出すことができるようになってきている。表現することに関しては、パソコンなど道具を使って表現する場合には工夫して効果的な表現ができるようになったが、話す活動については個人差も大きく普段の学習との関連も強いことから今後も課題である。			

テーマの分類 横断的・総合的な課題（ - ア 国際理解 - イ 情報 - ウ 環境
 - エ 福祉・健康 - オ その他 ） 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や学 校
 の特色に応じた課題